

支え合い活動に関する周知啓発について

1 目的

「住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らし続けるために、健康でやさしい心のふれあうまちの実現」に向けて、住民同士による支え合い活動が必要とされる社会的背景や現在行われている取組を紹介することで、支え合い活動への参加者の増加を図る。

2 対象

- ・ 市民全般
- 支え合い活動に関心のある人を増やし、新たな支え手の創出につなげる

3 内容

- ・ 地域での支え合いが必要とされる社会的背景
- ・ 支え合い活動の充実に向けた支援（研修、補助制度等）
- ・ 地域での支え合いを進めるために実施している地域支え合い協議会の取り組み状況

4 方法

- (1) 説明会
構成員による所属団体での説明や高齢福祉課による出前トーク等、様々な場面で説明を行う。
- (2) パネル展示（活動団体の活動の様子を紹介）
これまでの市役所での展示に加え、商業施設や学校等での展示を検討する。
- (3) 講演会
今年度より、アンケートに支え合い活動への参加希望を確認する項目を設け、生活支援コーディネーターによるフォローを行う。

5 数値目標

- (1) 高齢福祉課直接実施による説明会を年間 30 回以上
- (2) 構成員による各団体での周知機会の増加